

## 「今話題の最新トピックスを聞く！～イオン液体 & 3D プリンティング～」

- ◆主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
- ◆協賛(予定)：高分子学会，色材協会，繊維学会，電気化学会，ナノ学会，日本吸着学会，日本材料学会，日本生物物理学会，日本接着学会，日本セラミックス協会，日本表面科学会，日本膜学会，日本薬学会，日本油化学会，分析化学会，粉体工学会，レオロジー学会

◆趣旨：学術用語的には 1990 年始めに Wilkes により状態を示す用語として定義されたイオン液体はこの 20 年余りの研究開発を経て，今は第3の液体という物質の代名詞として知られるようになりました。数多くの新規なイオン液体が合成されるだけでなく，その機能材料としての発展は目を見張るものがあります。一方，様々な液体・微粉体材料の固化・凝着による積層造形法(additive manufacturing)は 3D プリンティングの技術の発展と低価格化により，近年広く知られるようになり，次世代の造形技術として期待されています。今回の実践講座は一件関連の薄いと思われるこの2つのトピックスを融合し，コロイド・界面の先端研究からどのように技術創出につながっていくかについて，实例を挙げながら「いままでに無かった新しい材料と技術をどのように使ってイノベーションにつなげていくか」という技術開発の原点にたったトピックスによりプログラムいたしました。是非ご参加下さいますようお願いいたします。

◆日時：平成 28 年 1 月 26 日(火)10:00-17:30

◆場所：関西大学百周年記念会館ホール 2 (〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35)  
[アクセス] 阪急電鉄「梅田」駅から，千里線「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約 20 分)，徒歩約 10 分。または京都「河原町」行(通勤特急を除く)で「淡路」駅下車，「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。詳細はホームページをご参照ください。  
交通アクセス <http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html>  
学内地図：<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

### ◆講演時間(講演 45 分+質疑 5 分)

- 1) 10:00~10:50 「イオン液体を用いた蓄電材料の動向」  
関西大学大学院理工学研究科 石川正司 先生
- 2) 10:50~11:40 「イオン液体の界面をみる」  
京都大学大学院工学研究科 西直哉 先生  
11:40~13:00 <<昼食休憩>>
- 3) 13:00~13:50 「3D ゲルプリンターによるデザインブルゲルの開発と社会実装」(仮題)  
山形大学大学院理工学研究科 古川英光 先生
- 4) 13:50~14:40 「生体触感を再現した臓器複製医療と Augmented humanity」  
神戸大学大学院医学研究科 杉本真樹 先生  
14:40~15:00 <<休憩>>
- 5) 15:00~15:50 「3D プリンティング(積層造形)に関する動向と展望」  
みずほ情報総研株式会社 岩崎拓也 先生
- 6) 15:50~16:40 「イオン液体を用いたマイクロ～ナノオーダーの観察と3D造形」  
大阪大学大学院工学研究科 桑畑進 先生
- 7) 16:40~17:30 「ユーザーイノベーション：消費者から始まるものづくりの未来」  
神戸大学大学院経営学研究科 小川進 先生

◆定員：100 名(先着順受付) 参加申込締切 平成 28 年 1 月 8 日(金)ー お早めにお申し込みください ー

◆**参加費**:主催・協賛学協会会員 7,000 円, 非会員 10,000 円, 学生 2,000 円

◆**参加申込方法**:電子メール, 葉書または FAX で, ①氏名, ②所属, ③住所(連絡先・郵便番号), ④電話・FAX 番号, ⑤E-mail, ⑥参加費種別(学会名)などを明記のうえ下記宛にお申し込み下さい。お申し込み頂いた方には, 後日詳細案内とともに請求書をお送り致しますので, 折り返し銀行振り込みにてご送金下さい。

◆**申込先・問い合わせ先**

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 関西大学化学生命工学部 宮田隆志  
電話: 06-6368-0949, Fax: 06-6368-0949, E-mail: [tmiyata@kansai-u.ac.jp](mailto:tmiyata@kansai-u.ac.jp)